

令和5年6月6日

横浜市長 山中 竹春 様

横浜市寿町健康福祉交流センター
指定管理者選定評価委員会
委員長 阪東 美智子

横浜市寿町健康福祉交流センター指定候補者の選定結果について（報告）

標記の件につきまして、令和5年5月22日に第2回横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者選定委員会で審査を行った結果、以下のとおり指定候補者を選定しましたので、報告いたします。

- 1 横浜市寿町健康福祉交流センター指定候補者
候補者名：公益財団法人横浜市寿町健康福祉交流協会
代表者：理事長 豊澤 隆弘
所在地：横浜市中区寿町4丁目14番地
- 2 選定結果報告書
別添のとおり

横浜市寿町健康福祉交流センター 指定候補者選定結果報告書

横浜市寿町健康福祉交流センターの指定管理者の選定にあたり、横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者選定評価委員会は、応募団体から提出された提案書類の審査及びヒアリングを行いました。このたび、審査が終了し、指定候補者を決定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

1 横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者選定評価委員会

委員氏名	備考
阪東 美智子 委員長	国立保健医療科学院上席主任研究官
佐藤 美貴 委員	横浜市不老町地域ケアプラザ主任ケアマネージャー
村田 由夫 委員	寿地区自治会会長
長倉 靖彦 委員	横浜掖済会病院名誉院長
鈴木 智子 委員	公認会計士

※備考については委員就任当時のもの

2 選定経過

年 月 日	経 過
令和5年2月20日(月)	第1回横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者選定委員会を開催 議題1：委員会の公開・非公開について 議題2：選定スケジュールについて 議題3：公募要項及び選定評価基準について
令和5年3月27日(月) ～4月24日(月)	横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者公募要項配付
令和5年4月24日(月) ～4月28日(金)	横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者応募受付
令和5年5月22日(月)	第2回横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者選定委員会を開催 議題：指定管理者応募団体の審査

3 応募団体

1 団体のみ

候補者名：公益財団法人横浜市寿町健康福祉交流協会

代表者：理事長 豊澤 隆弘

所在地：横浜市中区寿町4丁目14番地

4 審査結果

横浜市寿町健康福祉交流センター指定管理者選定評価委員会において、厳正な審査を行った結果、公益財団法人横浜市寿町健康福祉交流協会は横浜市寿町健康福祉交流センターの管理・運営を安定して継続できると判断し、指定候補者として選定した。

5 審査得点

団体名	合計得点	得点率
公益財団法人 横浜市寿町健康福祉交流協会	853点 (1,050点満点)	81.2%

6 審査総評

団体名	総評
公益財団法人 横浜市寿町健康福祉交流協会	<ul style="list-style-type: none">● これまでの経験を踏まえ、次期についても、しっかり管理をしてほしい。● 職員の配置・育成については、指定管理制度特有の難しさはあるが、医療や福祉等、非常に専門性が求められる事業であり、職員の育成は重要な課題である。評価の厳しかった他の項目とともに、伸びしろだと思って頑張ってもらいたい。● 自主事業では、非常にいい活動をしていると感じる。地域特性が変わりつつあるので、次期については、現在の計画に固執しすぎず、地域の声も聞きながら、柔軟に対応して欲しい。● 職員が地域に出て活動するようになってから、職員の顔が明るくなってきたように思う。職員がかかわることで地域の活性化にもつながり、またそのような職員のポジティブな気持ちが施設の管理運営にも生かされていくと思うので、これからも、地域に出向く・地域と触れ合う姿勢、寿地区の住民を受け止める姿勢を持ち続けてほしい。● 今までの実績はとてもよいと感じるが、常勤の医師を確保しておいた方がよいと考える。● 今後、仮にセンターの指定管理者から外れた場合、団体の運営が立ち行かなくなり、職員の確保にも影響が出てくると思うので、目の前のことだけでなく、先を見据えてどうしていくかを考えてほしい。